

〈解答〉

- ① (1) ア  $\frac{x}{50} + \frac{y}{30}$     イ  $\frac{11}{4}$     (2) 50km  
 ② (1) 24通り    (2)  $\frac{1}{6}$   
 ③ (1)  $p = -1$     (2)  $\frac{22}{3}$     (3)  $\frac{59}{2}$

配点 ①(1)各1点, (2)2点 ②③各2点 14点満点

〈解説〉

- ① (1) 時間は  $\frac{\text{距離}}{\text{速度}}$  で求められることから, A地点からB地点までの $x$  [km],

B地点からC地点までの $y$  [km] にかかった時間はそれぞれ,

$$\frac{x}{50} \text{ [時間]}, \frac{y}{30} \text{ [時間]}$$

と表される。全体にかかった時間は3時間であることから,

$$\frac{x}{50} + \frac{y}{30} = 3 \quad \dots \textcircled{1}$$

という等式が成り立つ。帰りにかかった時間は

$$\frac{x+y}{40} \text{ [時間]}$$

と表され,

$$\begin{aligned} 2 \text{ [時間]} 45 \text{ [分]} &= 2 \frac{45}{60} \text{ [時間]} \\ &= 2 \frac{3}{4} \text{ [時間]} \\ &= \frac{11}{4} \text{ [時間]} \end{aligned}$$

であることから,

$$\frac{x+y}{40} = \frac{11}{4} \quad \dots \textcircled{2}$$

という等式が成り立つ。

- (2) ①の両辺を150倍して,

$$3x + 5y = 450 \quad \dots \textcircled{1}'$$

- ②の両辺を40倍して,

$$x + y = 110 \quad \dots \textcircled{2}'$$

- ①' - ②'  $\times 3$  より,

$$2y = 120$$

$$y = 60$$

これを②'に代入して,

$$x+60=110$$

$$x=50$$

以上より, A地点からB地点までの距離, B地点からC地点までの距離は, それぞれ50km, 60kmとなり, これらは問題に合う。

② (1) Aのマスに1度でもとまるのは,

$$\begin{aligned}(\text{手順I}, \text{手順II}) &= (1, 4), (2, 3), (3, 2), \\ & (4, 1), (4, 6), (5, 1), \\ & (5, 2), (5, 3), (5, 4), \\ & (5, 5), (5, 6), (6, 4)\end{aligned}$$

の12通りで, すべての場合の数は

$$6 \times 6 = 36 \text{ [通り]}$$

なので, 一度もAのマスにとまらないのは

$$36-12=24 \text{ [通り]}$$

(2) 手順Iでどの目が出た場合であっても, 手順IIで5が出ればよいので,

$$\begin{aligned}(\text{手順I}, \text{手順II}) &= (1, 5), (2, 5), (3, 5), \\ & (4, 5), (5, 5), (6, 5)\end{aligned}$$

の6通りである。したがって, 求める確率は,

$$\frac{6}{36} = \frac{1}{6}$$

③ (1) 点A(3, 2)は関数㊦のグラフ上の点なので, 関数㊦の式である $y=x+p$ に $x=3$ ,  $y=2$ を代入して,

$$2=3+p$$

これを解いて,

$$p=-1$$

(2) 点Cは関数㊦のグラフと関数㊧のグラフの交点なので, その座標は, 関数㊦の式である $y=x-1$ と関数㊧の式である $y=-\frac{1}{2}x+10$ を連立方程式として解くことで求められる。

関数㊦の式を関数㊧の式に代入すると,

$$x-1=-\frac{1}{2}x+10$$

これを解いて,

$$x=\frac{22}{3}$$

なお,  $y$ 座標は

$$y=\frac{22}{3}-1$$

$$= \frac{19}{3}$$

(3) 点A, Bからy軸に垂線AF, BGを引き, 四角形ABEDを,  $\triangle ADF$ ,  $\triangle BEG$ , 台形ABGFに分ける。点A(3, 2), B(4, 8), D(0, -1), E(0, 10), F(0, 2), G(0, 8)であることから,

$$\begin{aligned} AF &= 3 - 0 \\ &= 3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} DF &= 2 - (-1) \\ &= 3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} BG &= 4 - 0 \\ &= 4 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} EG &= 10 - 8 \\ &= 2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} FG &= 8 - 2 \\ &= 6 \end{aligned}$$

なので,

$$\begin{aligned} \triangle ADF &= \frac{1}{2} \times 3 \times 3 \\ &= \frac{9}{2} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \triangle BEG &= \frac{1}{2} \times 2 \times 4 \\ &= 4 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{台形ABGF} &= \frac{1}{2} \times (3 + 4) \times 6 \\ &= 21 \end{aligned}$$

以上より,

$$\begin{aligned} \text{四角形ABED} &= \triangle ADF + \triangle BEG + \text{台形ABGF} \\ &= \frac{9}{2} + 4 + 21 \\ &= \frac{59}{2} \end{aligned}$$